

平成27年度  
市民文化スポーツ局予算要求方針

【目次】

- 1 平成27年度市民文化スポーツ局予算要求総括表  
及び経営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・ 5

# 1 平成27年度市民文化スポーツ局予算要求総括表及び経営方針

## (1) 平成27年度市民文化スポーツ局予算要求総括表

### 【一般会計】

|            |               |
|------------|---------------|
| 平成27年度要求総額 | 14,999,694千円  |
| (平成26年度予算額 | 11,312,246千円) |
| 前年度比       | 32.6%増        |

### 《主な事業》

(単位：千円)

| 事業名                                 | 平成27年度<br>予算要求額 A | 平成26年度<br>予算額 B | 増減<br>A-B |
|-------------------------------------|-------------------|-----------------|-----------|
| 拡充 日本トップクラスの<br>安全・安心なまちづくり<br>関連事業 | 125,144           | 36,400          | 88,744    |
| 新規 子ども・女性を守る<br>取り組み                | 29,576            | 0               | 29,576    |
| 拡充 合唱による街づくり<br>の推進事業               | 23,134            | 14,944          | 8,190     |
| 継続 林芙美子文学賞事業                        | 16,000            | 16,000          | 0         |
| 拡充 大規模国際大会の日<br>本開催に向けた関連事業         | 55,252            | 5,600           | 49,652    |
| 継続 北九州マラソン<br>2016の開催               | 104,569           | 70,000          | 34,569    |
| 継続 戸畑D街区スポーツ<br>施設整備                | 2,771,350         | 482,120         | 2,289,230 |
| 新規 自治会PR強化事業                        | 8,000             | 0               | 8,000     |
| 新規 多様な主体による<br>市民活動の輪づくり事業          | 13,531            | 0               | 13,531    |

## (2) 平成27年度市民文化スポーツ局経営方針

市民文化スポーツ局では、『人にやさしく元気なまちづくり』の実現に向けて、市民主体のまちづくりを推進します。

「北九州市安全・安心条例」に基づき、市民の防犯意識の高揚や、犯罪を防止する環境整備等、防犯対策の推進を図ることで、市民や企業が安心して生活し、安全・安心を実感できるまちづくりに取り組みます。

文化芸術、スポーツの振興を通して、にぎわいやふれあいづくりを創出していきます。

また、地域コミュニティの一層の強化を図るため、市民と行政が協働・連携していくための仕組みづくりを行います。

### ① 安全・安心を実感できるまちづくりの推進

#### 【課題】

- ・ 本市では、平成16年以来、全小学校区での防犯パトロール結成など、地域の防犯活動が本格化し、犯罪発生件数はピーク時の3分の1以下に減少し、人口当たりでは政令市の中でワースト3から中位にまで改善しています。
- ・ 一方で、地域防犯活動参加者の固定化、高齢化や「防犯、暴追」は依然として、市政要望の第2位であるなど、さらなる防犯活動の活発化、体感治安の改善に向けた取り組みが求められています。

#### 【方針】

- ・ 北九州市安全・安心条例（平成26年7月施行）に基づき「行動計画」を策定し、政令市の中でトップ3に入る安全な都市等を目指して、さまざまな事業を総合的かつ計画的に展開していきます。
- ・ 日本トップクラスの安全・安心なまちづくりに向け、地域の「見守りの目」の拡大を図り、市民や事業者、学生等の自主防犯活動の活発化を図ります。また、防犯の視点も加えた道路や公園等のモデル事業や防犯カメラの設置促進など、安全・安心な環境の構築を図ります。
- ・ 防犯において特に配慮する必要がある子どもや女性の安全を守るため、通学路の安全対策や女性の犯罪被害防止に向けた取り組みを強化します。
- ・ 警察、市民と連携し、暴力団の排除を強く推進します。

## ② 文化芸術施策の充実

### 【課題】

- ・ 次世代の文化芸術活動を担う人材を育成するためにも、多くの人が質の高い文化芸術に気軽に触れることのできる環境を整備することが重要です。
- ・ 自分たちが住む街への愛着や誇りを持ち、街づくりへ関わりたいという市民意識（シビックプライド）を醸成するために、文化芸術の持つ力を生かした、にぎわいのある元気な街づくりを推進していく必要があります。

### 【方針】

- ・ 文化振興計画に基づき、文化施策を効果的かつ計画的に推進します。また、継続的に文化に触れる機会を提供できるよう、文化芸術施設の適切な維持管理に努めます。
- ・ 文学や演劇など、本市が持つ文化芸術資源を生かした展示や文化芸術人材の育成等を行い、優れた文化芸術に接する機会の提供及び普及に努めます。
- ・ 郷土の歴史と文化に対する理解を深め、郷土愛をはぐくむために文化財や地域文化を保存・継承していきます。

## ③ スポーツの振興

### 【課題】

- ・ 市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる“生涯スポーツ社会の実現”と、スポーツによるまちの活性化や自律的な市民活動による“元気なまちづくりの推進”を目指すことが重要です。

### 【方針】

- ・ スポーツ振興計画に基づき、スポーツ施策を効果的かつ計画的に推進します。
- ・ スポーツ施設の整備に取り組むとともに、プロスポーツチームの育成支援や、スポーツ大会の誘致などにより、まちなぎわいを創出します。
- ・ 2019年ラグビーワールドカップや2020年オリンピック・パラリンピックの日本開催決定により、わが国全体でスポーツへの関心が高まっていることから、関連したスポーツ振興施策を重点的に進めます。

#### ④ 市民との協働・連携の推進

##### 【課題】

- 地域においては、自治会や町内会の加入率が低下するとともに、地域づくりを支える担い手不足や人材の高齢化が進んでいます。
- このような状況の中、地域の様々な課題に対応するためには、多くの市民に地域コミュニティの重要性を理解してもらい、市民自らが主体的にまちづくりに関わっていくことが重要です。
- 区役所は、地域の特色を活かした、市民の主体的な活動の支援や市民サービスの向上を図ることが必要です。

##### 【方針】

- 地域活動の拠点となる市民センターを整備するとともに、自治会やまちづくり協議会の活動への市民の理解と、自治会加入等による活動参加者の増加を図り、地域の活性化を促進します。
- NPO・市民活動団体等の多様な活動主体の連携を強化し、協働を促進するなど、市民みんなのちからで取り組むまちづくりを推進します。
- 区役所がその機能を最大限に発揮し、地域の特色を活かしたまちづくりやコミュニティ活動への支援を積極的に進めます。また、効率的できめ細やかなサービスの提供を実現するための取組みを進めます。

## 2 重点的に取り組みを行う主なもの

### (1) 安全・安心を実感できるまちづくりの推進

#### ◆日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業

##### Ⅱ-1・拡充

- ・行動計画の目標達成に向けた取り組みの推進 62,840 千円  
(うち3月補正予算前倒し分 10,388 千円)

##### (事業概要)

防犯活動の参加者拡大や刑法犯認知件数の減少を図り、行動計画の目標を達成するため、「見守りの目」を増やす「1万人の防犯パトロール大作戦」への参加等を促進し、市民や事業者、学生等の自主防犯活動の活発化を図ります。

また、特に件数の多い罪種に焦点をあて、警察、関係団体等と連携し、市民等の防犯意識の向上に取り組むとともに、防犯の視点も加えた道路や公園等のモデル事業を促進します。

さらに、これらの取り組みや成果を積極的に発信することにより、都市イメージの向上を図ります。

##### Ⅱ-1・新規

- ・防犯カメラの普及促進に向けた取り組みの推進 40,800 千円  
(事業概要)

安全・安心条例に基づき、犯罪の起こりにくい安全・安心な環境を構築するため、市民等への防犯カメラの普及促進に向けた取り組みを推進します。

##### Ⅱ-1・新規

- ・安全・安心総合相談ダイヤルの運用 21,504 千円  
(事業概要)

生活安全に関するあらゆる相談を受付ける「安全・安心総合相談ダイヤル」を開設し、市民が気軽に相談しやすい体制づくりを行います。

## ◆子ども・女性を守る取り組み

### Ⅱ-1・新規

- ・通学路における夜間の安全対策強化 16,786 千円  
(事業概要)

犯罪等の防止や子どもをはじめとして市民が、より安全で安心して通行できるよう通学路の防犯灯の充実を図ります。

### Ⅱ-1・新規

- ・子どもや女性の犯罪被害防止対策 12,790 千円  
(事業概要)

子どもや女性の犯罪被害を防止するため、子どもを見守る家族の防犯知識を高める親と子どもの安全セミナー等を実施するとともに、女性目線でまとめた「女性のための安全小冊子」を作成し、講座や出前講演などを通じて防犯意識の浸透を図ります。

## ◆暴力追放推進施策

### Ⅱ-1・新規

- ・暴力追放啓発 30,935 千円  
(事業概要)

暴力団が社会に悪影響を与える存在であることなど、正しい理解を深める中高生向けのDVDを作成し、市内の中・高等学校生等への啓発を行います。

## (2) 文化芸術施策の充実

### Ⅲ-2・拡充

- ・文学の街・北九州発信関連事業 162,430 千円  
(事業概要)

市内に点在する多くの文学的素材や、さまざまな文化資源・文化的取り組みを有機的につなげることで、にぎわいのある元気なまちづくりを推進するとともに、「文学の街・北九州」を強かに発信します。

### Ⅲ-2・継続

- ・林芙美子文学賞事業 16,000 千円  
(事業概要)

北九州出身であり、「放浪記」、「浮雲」などの作品で知られ、短編の名手としても評価の高い林芙美子の名を冠する文学賞を実施します。

多くの文学者、作家を輩出した北九州市の豊かな文化的土壌を全国に発信するとともに、北九州市文化振興計画の重要な柱である「人材育成」に寄与することを目的としています。

### Ⅲ-2・拡充

- ・合唱による街づくりの推進事業 23,134 千円  
(事業概要)

合唱の盛んな土地柄を生かし、青少年の合唱事業やレディースコーラスフェスティバルを行うとともに、合唱組曲「北九州」の演奏会を開催してふるさと讃歌を歌い継いでいきます。

また、一流演奏家による合唱公演を開催して、市民に優れた鑑賞の機会を提供します。

### Ⅲ-2・新規

- ・北九州ミュージアムウィーク連携事業 3,554 千円  
(事業概要)

北九州市内の博物館・美術館が連携し、様々な企画・イベントを開催します。

また街のにぎわいづくりに合わせた施設連携によって地域の活性化を促していくことも目的としています。



Ⅲ-2・継続

- 美術館大規模修繕事業 122,526 千円  
(他に債務負担行為額 1,517,015 千円)

(事業概要)

美術館本館は、建物や空調設備などの老朽化が著しく、美術品を適正に展示・保管するための温湿度管理などの機能が低下しているのが現状であり、その改善及び美術館の適正な運営を図るため、大規模な修繕を実施します。

### (3) スポーツの振興

#### Ⅲ-2・拡充

- ・大規模国際大会の日本開催に向けた関連事業 55,252 千円  
(事業概要)

2019年ラグビーワールドカップと2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいて、生涯スポーツの振興や都市のにぎわいづくりに大きな効果をもたらすキャンプ地等の誘致に向けた取り組みを積極的に進めます。

平成27年度は、より活発になるキャンプ地誘致の都市間競争を有利に進めるために、市のプロモーションや施設・設備環境の充実、ジュニア世代の育成・強化等を戦略的に推進します。

#### Ⅲ-2・継続

- ・北九州マラソン2016の開催 104,569 千円  
(事業概要)

本市の魅力为全国に発信するとともに、スポーツによるまちのにぎわいづくりや市民の健康推進、スポーツの振興などを目指し、北九州市内をコースとしたマラソン大会を実施します。

#### Ⅲ-2・継続

- ・戸畑D街区スポーツ施設整備 2,771,350 千円  
(事業概要)

戸畑区内に点在し、老朽化したスポーツ施設を戸畑区役所横の旧浅生小学校等跡地(D街区)に集約し、本市のスポーツの拠点として、体育館、武道場、弓道場、室内温水プール、テニスコートなどを整備します。

平成27年度は、体育館棟と武道場棟の建築工事の本格化や、テニスコート・駐車場など外構工事に着手するとともに、平成28年度供用開始に向けた準備を行います。

### Ⅲ-2・拡充

#### ・老朽化したスポーツ施設の整備

91,398 千円

(事業概要)

体育館、室内プールなどの老朽化した施設の屋根改修や温水プール熱源設備の更新、耐震調査等を行います。

また、公共施設マネジメントの一環として、体育館の片面利用を可能にするため、アリーナを仕切る防球ネットを導入します。

## (4) 市民との協働・連携の推進

### Ⅱ-2・新規

- ・自治会PR強化事業 8,000 千円  
(事業概要)

市自治会総連合会発足50周年を迎える節目の年に併せ、市民に自治会の重要性や活動への理解促進を図り、参加者を増加させるため、イベント等による自治会活動のPR強化に取り組みます。

### Ⅱ-2・継続

- ・市民センターの充実 2,206,402 千円  
(他に債務負担行為額 153,020 千円)

(事業概要)

市民センターを拠点とした地域づくりを推進するため、円滑・適正な管理運営を行います。また、市民が安心して快適に利用できるよう空調機器更新等の老朽化対策を行うとともに、学研地区への市民センター新設を進めます。

### Ⅲ-3・新規

- ・多様な主体による市民活動の輪づくり事業 13,531 千円  
(事業概要)

市民主体のまちづくりを推進するため、市民活動への理解を深め、新たな担い手の参加を促すとともに、NPOと様々な団体間のネットワークづくりや協働を支援します。

### Ⅲ-3・継続

- ・区行政推進事業 217,900 千円  
(事業概要)

市民に最も身近な区役所が、地域のニーズを的確に捉えながら、市民と協働して、地域の課題解決や、人材育成、地域の特色を活かしたまちづくりを推進します。

### Ⅲ-1・拡充

- ・社会保障・税番号制度導入関連事業 368,325 千円  
(事業概要)

平成27年10月からのマイナンバー制度の導入に向け、住民記録システム等の改修を行うとともに、個人番号カード等の交付を行います。